

技術の名称

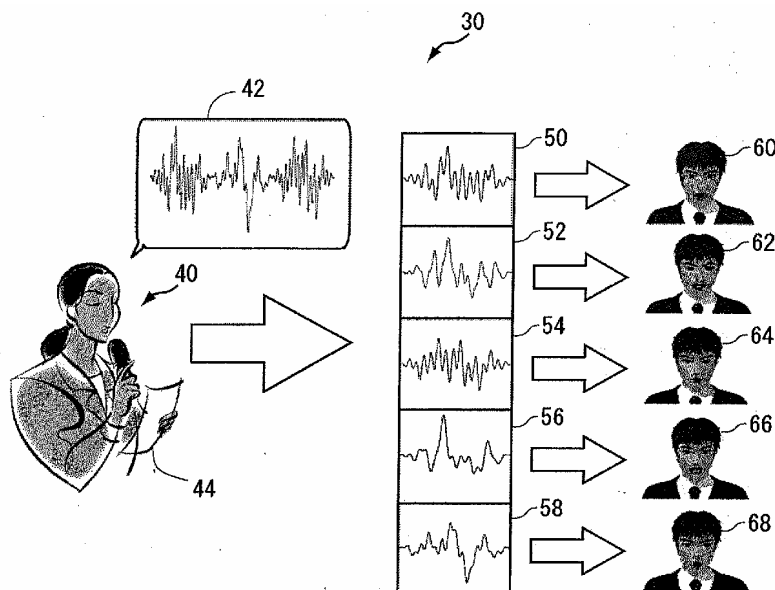
## アニメーション作成装置

## 適用分野

発音音声に合わせて口などの形状が変わるリップシンクアニメーション、プレスコ、プレレコ

- 目的 プレスコ、プレレコの作業性の向上を図る。
- 効果 アニメーション画像が先にあり、それに合わせて声優が音声をつけてゆくアフレコの逆、即ち声が先にありその声に合わせてCGアニメーションを作成するプレスコ、プレレコは、より自然な発声を伴うCGアニメーションが得られるが、熟練を要する作業であった。本発明によれば、このプレスコ、プレレコ作業が自動化され、CGアニメーションの作成経費の大幅な軽減が可能となる。
- 技術概要 話者40が台本44に基づいて発話すると、その音声信号42に対して音声認識による音素セグメンテーションが行われ、一方、予め主要な音素については、その音素を発音するときの口の形状を含む顔画像60～68が準備されており、音声認識の結果得られる各音素50～58に対し、これらの顔画像を割り当ててアニメーション化する。

## ■ 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : リップシンクアニメーション作成装置及びコンピュータプログラム  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2006-301315 出願日 : 平成18年11月7日  
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp